

委員会便り

自治会ではこの1年間ビレジが抱えている様々な課題に取り組んで参りました。必ずしも完結できたという訳ではありませんが、以下のように、「1年間の活動の振り返り」と「来年度へ向けての課題」を纏めましたのでご一読下さい。

	テーマ	活動振り返り	来年度への課題
環境維持委員会	空き家対策	全国13.5%の空き家比率は、ビレジ3.5%です。対策につき夏頃から本格的に活動を始め、「調査編」「実務編」として纏めました。11月には支部長さん、班長さんのご協力を得て初回実査を行いました。要ウォッチ先が5件でしたが、まだ目立った問題とはなっていません。	今後6ヶ月毎の実査による定点観測を継続し問題先への対応を実施すると共に、真の所有者の把握方法の整備や空き家の有効活用が課題として挙げられます。
	入居・退会管理	自治会の入退会問題は、柏ビレジの重要な課題の一つと考えています。途中まで精力的に検討して参りましたが、途中で中断を余儀なくされました。案の段階では、支部の皆様、特に班長さんには大変お手数をお掛けすることになると思いますが、今後の柏ビレジを見据えて宜しくご協力をお願い致します。	最終案を自治会役員会に諮って承認を得ること。そして実行に移すことが課題と考えています。
	大雨・冠水対策	この問題の出発点はビレジ内で起きました『冠水状況写真』を拝見し、これは尋常ではないと思ったときから始まります。幸いなことにこの問題を専門的になさる住民の方の全面的なご協力を頂き、ビレジ全体の排水設備のすべてを調査しこの解決方法を図で示し市役所に対する『請願書』にまとめてお願いとして申請をいたしました。因みに市役所では側溝の堆積物が多い順で堆積物の撤去作業を始めております。	いくつかにわたります『申請書』を市役所の担当部署に提出済みですが、これ等の進捗状況のチェック並びに促進依頼を来年度も継続事項として解決を迫ってまいります。
	建築基準の遵守・監視、美観の維持	建築協定は多くが自動延長になっています。美しい街並みを保つためにこの建築協定だけではなく、緑地協定委員会や共視聴(アンテナ)組合との協力で、レンガや植樹による美観の維持や、アンテナの規制などが必要ですが、そのための各団体との横のつながりができました。	車2台以上の駐車場を作ると、シンボルツリーを植えるスペースがなくなる、協定で決められた建蔽率でも目いっぱいに建てると、大きな家になってしまいますことなど。
	街路樹剪定・消毒に於ける市との連携	街路樹の剪定や消毒について、市から連絡があった場合、一部の場所であっても、緑地協定からビレジ全体に回覧することになりました。住民から要望のあった、道路交通上支障になる樹木の剪定を市に要請、市が地権者に連絡して、地権者が剪定の業者に依頼、折衝中です。	クリーンデイなど環境部と緑地協定の仕事の協力と分担。ビレジとの境界にあるビレジ外の地権者の樹木で、道路交通上、支障にならない場合の剪定について。
	ゴミ対策	普段のゴミ収集については大きな問題もなくスムーズに進行していると思います。ただし相変わらず“カラス公害”にはどちらの班も困っていますが、集めたごみをシート類でしっかり押さえこんでガードすることがベターな方策だと思います。	各支部、班ともルールをよくお守り頂き住みよい街造りを目指しましょう。
下水道委員会	第二中継ポンプ場跡地の活用	柏ビレジ全住民に対し、第二中継ポンプ場跡地をどのように活用したらよいかのアンケートを実施し、488名の方から回答を頂いた。アンケート結果を踏まえ、人命救助、緊急生活支援を主眼とした、「防災公園」として活用するのが良いとの結論を得ました。	「防災公園」の具現化。
	汚水処理場跡地の活用	上記アンケートで、汚水処理場跡地の活用に関する東急不動産への要望についても設問し、建売住宅とする場合、近隣と同様の建売住宅として欲しい、また、跡地の一画に介護会社を誘致して欲しい、との要望が多いことが確認できました。	建売住宅が、柏ビレジ住民が締結している各種建築協定並びに緑地協定に準じた住宅となるようフォロー。介護会社誘致のフィジビリティを協議。
活性化委員会	空店舗対策 「IVY-LABO」の円滑な運営	東大との共同実証実験として、「文化交流」「世代交流」「福祉の充実」を基本コンセプトに、各種セミナーや小箱ショップ及び貸スペースを推進し、ビレジの「住みよい街づくり」を目指しました。住民からも徐々に認知され、コミュニティの拠点になりつつあると認識しています。	東大との共同プロジェクトは3月末で満了しますので、委員会独自で運営を担って行けるよう体制を見直し、継続開店して参ります。
	コンビニ誘致	住民要望の強いコンビニ誘致は、当初ミニスーパー「ビレジマルシェ」の構想が進んでおりましたが、諸々の事由で断念せざるをえなくなり、その後再度コンビニ誘致に切り替えて誘致をした結果、サークルKサンクスさんが今年の5月15日に出店のこととなりました。	日々のコンビニ出店です。皆さん、大いに利用しましょう。また、商店街全体が活気づくよう利用頻度も高めましょう。
	交通問題	解決すべき課題が専門的かつ広範囲に及ぶこと、また相当長期に亘る検討期間が必要なことから、当該年度においては具体的動きに着手できず、特に報告すべき内容はありません。	相応の予算も計上した上で、中長期に亘って取組可能な専門家も含めた強力な組織立てが必要になると思われます。